

令和元年度こんにゃく立毛共進会表彰式並びに生産流通改善研究会の実施

2月13日(木)、県JAビルで令和元年度の「栃木県こんにゃく立毛共進会表彰式並びに生産流通改善研究会」を開催し、生産者・関係機関等から約50名が参加しました。

立毛共進会は隔年で開催していますが、今年度は地方審査で選ばれた9点について9月に立毛審査、10月に掘り取り審査を行った結果、**最優秀賞（農林水産大臣賞）**には**JAかみつが 福田光男さん**が選ばれました。また、最優秀賞受賞者による事例発表では、「我が家のこんにゃく生産」のテーマで、消費拡大に向けた取り組みとして糸こんにゃく作りの紹介等を行いました。最優秀賞以外の受賞は、以下のとおりです。

- | | |
|----------------------|----------------|
| 【優秀賞（関東農政局長賞）】 | 石崎孝夫 様（JAはが野） |
| 【優秀賞（県知事賞）】 | 牧島俊男 様（JAかみつが） |
| 【優良賞（県農政部長賞）】 | 宇井恒雄 様（JAはが野） |
| 【優良賞（日本こんにゃく協会理事長賞）】 | 畠山喜守 様（JAなす南） |
| 【優良賞（全国農業協同組合連合会長賞）】 | 檜山敬明 様（JAはが野） |

生産流通改善研究会では、宇都宮大学農学部の新代英昭准教授による講演（演題は「こんにゃく輸出の現状と考えられる可能性について」）が行われ、こんにゃくを取り巻く情勢とこんにゃく輸出の可能性等に関する分析内容が紹介されました。

また、県経営技術課からはこんにゃく栽培の安定生産に向けた対策について、JA全農とちぎからは最新の農薬肥料情勢等についての情報提供がありました。



令和元年度第3回幹事会開催

2月21日(金)栃木県 J Aビルで令和元年度第3回幹事会を開催しました。

令和元年度事業執行状況や第35回総会への提出議題について事務局から説明いたしました。令和元年度事業執行状況では、事業全体の執行状況の他、「とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーンの開催」など7項目の主要事業について報告し、第35回総会への提出議題の中では、令和2年度の事業計画や収支予算などの提案をいたしました。いずれも活発に意見交換がなされ、原案どおり承認されました。



とちぎのおにぎりスター誕生！とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーン

昨年11月に「とちぎのおにぎりスター誕生！おにぎりコンテスト」を開催し、県内の高校・専門・短大・大学の29校1,133点の応募作品の中から、受賞5作品が決定しました。その受賞作品を食べられるキャンペーンとして、「とちぎのおにぎりスター誕生！とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーン」を、1/20(月)～2/29(土)まで各参加店で開催しました。



県庁生協 喫茶やしお



笑味ちゃんレストランの販売の様子

栃木県鉢物研究会による新年研修会の実施

2月7日(金)栃木県鉢物研究会による新年研修会が宇都宮市内のホテルニューイタヤで開催され、生産者・市場および業者・関係機関等から約100名が参加しました。

最初に、昨年末に行われた「栃木県シクラメン＆冬の鉢花展覧会」(令和元年11/19(火)～12/22(日)開催)の受賞式を行いました。今回は、昨年に引き続いて高校生が入賞を果たしており、特別賞7点のうち2点が高校生(宇都宮白楊高校、真岡北陵高校)の育てたシクラメンとなりましたが、嬉しそうに表彰を受けていました。

研修会では、東海グローバルグリーンング代表取締役の景山英治氏が、『消費者目線の追求が混迷の園芸業界をイノベーションする！』のテーマで講演を行い、新たな花文化創設のための着眼点やヒント、事例紹介等を熱く語っていただきました。

研修会後は引続き新年会を行い、様々な情報交換と懇親を図る有意義な時間となりました。



いちご王国グランプリほ場審査会の開催について

2月17日(月)・18日(火)の2日間で、出展者ほ場において、第14回いちご王国グランプリほ場審査が、県・全農とちぎ・当協会など審査員により行われました。審査では、生育状況・着果状況・病害虫発生状況などが審査され、ほ場はチップバーン等見られるものの、大きな谷間なく連続して収穫できる見込みであり、管理は徹底されていました。次回は4月に第2回品質審査、6月に収量審査が行われ、最終審査会を経てグランプリが決定します。



栃木ブランド食材フェアの開催について

栃木県のブランド食材「とちぎ和牛」「とちぎの星」「スカイベリー」のいずれかを使用したメニューフェアを、両国江戸NOREN5店舗、東京都内5店舗、京都府1店舗、県内11店舗で2月11日(祝・火)～2月24日(月)(2週間)開催いたしました。



「栃木フェア」 パレスホテル大宮

パレスホテル大宮レストラン(全店)にて、栃木県産食材を使用した「栃木フェア」を3月1日(日)から2ヶ月間開催いたします。とちぎ和牛を初め、スカイベリーやなすひかりなどを使用した料理を各店舗でご提供しています。ぜひこの機会に、とちぎの美味しいメニューをご堪能ください。



※写真はイメージです。



令和2年度「とちぎフレッシュメイト」(19代目)募

佳

とちぎブランド農産物のイメージアップと効果的な普及・浸透をはかるため、県産農産物のイメージキャラクターとして、令和2年度の「19代目とちぎフレッシュメイト」を募集しています。

県産農産物のイメージキャラクター「とちぎフレッシュメイト」は、県内や県外で行われるイベントなどに参加して、とちおとめやとちぎ和牛・なすひかりなど、たくさんのとちぎの農産物をPR・販売し、とちぎの良さや栃木県産農産物の美味しさを消費者の方々に伝える活動をしていただきます。



募集要項

◆任 期：令和2年6月1日から令和3年5月31日までの1年間

◆応募資格：栃木県在住で、18歳から29歳までの健康で明るい方

◆締 切 日：令和2年4月30日木曜日

とちぎが大好きで、とちぎのために何かしたいと思っている方がいたらどうぞ応募ください。

応募に関する詳しいお問い合わせは、とちぎ農産物マーケティング協会まで。

—新規とちぎの地産地消推進店—



店舗名	住所	電話番号 HP	代表者
高級食パン専門店 ブライヴォリー	日光市今市本町11-4-105	0288-25-6910 http://www.brivory.co.jp	代表取締役 更家 友美

◆◆◆◆◆ 3月の予定 ◆◆◆◆◆

9日(月)	第4回理事会	(J Aビル)
10日(火)	栃木県りんどう研究会 役員会	(塩谷地区営農経済センター)
17日(火)	フライングガーデン産地視察	(大田原市)
25日(水)	第35回通常総会	(J Aビル)
26日(木)	スプレーマム研究会 役員会	(J Aビル)



一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和2年3月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/> 「カラダにとちぎ」で検索